

《どうでもいい話、その 615》

どうでもよくない皆様へ

こんにちは！ うーん暑い！

暑い日の夕食はまず冷蔵庫でキンキンに冷やしたビールを飲むのが最高です。この冷蔵庫ですが、中は一種の魔窟です。扉に近い入り口あたりはそう恐ろしくありません。このあたりは、物の流通も激しく、出入りする物も常に新鮮で活気があり、配列、配置も行き届き、整然としています。それに比べ深奥部は、魔窟の様相を呈しています。忘れられ、押し込められ、あるいは故意に隠ぺいされたもろもろの物が薄暗いところに折り重なり、倒れ、腐れ、押しつぶされ幽閉されています。健全、活気のある入り口地帯も停滞すると、だんだん奥に誘導され、食品の刑務所、恐怖の魔窟地帯と化していきます。特に冷凍室の奥は、無期懲役受刑者が多く収監されています。

岩波より